

「ならなぎ」例会結果報告書

報告者： 山口 啓介

当番班長が作成すること

日時	2024年7月5日（金） 10時00分～12時00分	天候	快晴	コース名： 飛火野子供宝探しコース
参加者 27名	1班：久賀田 近野 澤井 武田 玉尾(洋) 福島 堀野 山口 服部 （計9名） 2班：青木（恵） 青木（茂） 上森 北川 米田 嶋村 杉林 高橋 中谷 中村（初） 堀内（け） （計12名） 3班：玉尾（ひ） 菅根 古荘 吉川 義田 山岡 （計6名）	リーダー		1班：堀野 2班：高橋 3班：古荘

(所感・雑感・反省点、など)

【1班】

- リーダーの方、暑い中お疲れ様でした。知識として持っている中から子どもたちに合わせてわかりやすく伝える工夫が必要ですね。難しいことですが。
- 初夏の暑さとは思えないほどの暑い中、説明するのは大変だが、よく頑張っておられた。
- 暑い中、ご苦労様でした。資料を出すのにもタイミングがあり、なかなかうまくいかなかつたです。子どもの興味に合わせて話すのはむつかしい。それと暑い時期も考えていいかも知れない。
- はじめてリーダーをやってみましたが、やっぱりむづかしかったの一言につきます。本番の山の日・川の日までに練り直してそなえたい思います。
- 子どもたちに説明することは、ふだんのリーダーとは違いますね。今日のリーダーはよかったです。いい勉強になりました。
- 暑い中、リーダーお疲れさまでした。このコース初めてのリーダーに経験者が指導していた。例会の在り方だと思いました。
- 宝探しコース、子供の興味をいかに引く説明するか、説明しすぎないかなどのコメントがありプラッシュアップされていた。いい練習になっていました。
- 暑い日だったが、堀野さんの分かりやすい説明が聞けて大変良かった。勉強されているのがよくわかりました。

【2班】

- 暑くて倒れそうでした。子供になったつもりでの例会でした。スジエビもルリセンチも見つからなかったけど、時折吹く風が気持ちよく、セミの声のオーケストラが心地よかったです。暑い中、リーダーさん、自然の宝物をたくさん教えてください、ありがとうございました。
- 鹿が水草の蔓を食べているのを初めて見た。スジエビが見つからなかったのは、残念だった。
- 暑い中、リーダーさん、お疲れ様でした。ヒメハルゼミのシャワーのようなオーケストラが最後に聞けた。さすが、ベテランさん、わかりやすく、子供の目線で説明していただけました。ありがとうございました。
- 暑い中でしたが、ヒメハルゼミの声が聞けたりと、新しい発見があり、楽しかったです。参加者の発言から説明を続けていかれるベテランリーダーさん、さすがでした！ありがとうございました。
- 暑い中、詳しい説明をしていただき、ありがとうございました。
- 今日は宝探しでした。「自分なりの宝も探してみましょう！」の言葉が印象に残りました。
- 暑かった…！久々のならなぎ、半日ですが、よかったです。何回も歩いたコースですが、いつもと違う感想を持ちます。
- 山の日、川の日の練習を兼ねたものでしたが、高橋さんがリーダーで、うまくまとめられていました。
- 宝探しは楽しかったです。大人でも十分楽しいから、子供は喜ぶでしょう！ルリセンチコガネを探せなかったのは、残念でした。

- ・リーダーの高橋さんは、知識を教えるのではなく、子供と感動を共有しようとしているように感じました。サブの澤井さんがうまくサポートされていて、とても勉強になりました。
- ・暑い一日、夏の森を楽しみました。昔の子どもたちに、いろいろ学ばせてもらいました。ありがとうございました。
- ・リーダーとサブリーダで泡ぶくぶく資料の開示など手際よく進行されて「なるほど」でした。スジエビは水温が低いようで見つからず残念。本番を楽しみに。本番はあちこちのイラクサに注意です。

【3班】

- ・今日のコースの全てに関してリーダーさんの豊かな知識に感動し、勉強させていただきました。アリガトウ。
- ・暑い中、無事故、無病で終了しました。セミの抜け殻があつてよかったです。ルリセンチは何とかしたいものです。みなさんご協力ありがとうございます。
- ・今日の例会は暑すぎる。山の日、川の日の本番には解説を少なく、活動多くでお願いします。リーダーさんお疲れさま。
- ・暑かったです。体力不足を感じました。リーダーお疲れさまでした。
- ・リーダーさんの用意された豊富な資料をもとにされた懇切丁寧な説明に感心しました。半日コースではとても消化しきれない情報量です。
- ・殺人的な暑さ！午前中の活動で精一杯だが、午後からも外部案内がある。水分しっかりとって頑張るのみ。暑さ対策が重要だ。
- ・山の日／川の日の予備例会、リーダーが資料を有効に使用して子供たちに判りやすい説明を行って下さった、暑い半日でした。

【1班班長所感】

- ・異常天候で、年々暑さが厳しくなってきているように思います。例会をなくすのではなく、室内の冷房が効いた中で、色々な方の秘蔵の資料等の公開、交換するような例会は作れませんか。

【2班班長所感】

- ・本番も、高橋さんはリーダーというより、子どもたちと一緒にになって楽しまれるのだろうなあと、嬉しく思いました。奈良公園の自然が大好きな子どもたちがたくさん生まれることを期待しています。

【3班班長所感】

- ・今回は健康障害を発症する一歩手前の過酷な天候でした。夏の例会のあり方を考え直す必要があるかもしれません。また夏の間 例会を中止にしてしまうのも残念な気がします。豊富な資料やガイドスキルを持たれている会員さんが多数いらっしゃるので、秋からの活動をさらに充実させるための室内勉強会等を企画するのも良いのかなと感じました。

(特記事項・申送り事項・開花状況など)

特になし

朝礼で**各班長**が出欠確認、終礼で感想聴取を済ませ**例会日誌作成**。

- ② 終礼直後、例会日誌を当番班長にメール送信。
- ③ **当番班長**は例会日誌をもとに**例会結果報告書（当書式）**を作成、
代表・事務局長あてに送信。
- ④ **事務局**は年間出席簿を記録保管。
- ⑤ **ホームページ担当**は開示処理をする。